

FOODTECHNO SUMMER INTERNSHIP

フードテクノエンジニアリング株式会社では、2017年夏よりインターンシップを毎年開催。2024年は全国から合計23名の高専生・大学生・大学院生にご参加いただきました。当社ならではの体験型インターンシップの様子をご紹介します。

夏のインターンシップ募集や、毎月開催している会社説明会・会社見学会は本リクルートサイトの「[最新情報](#)」からご確認ください！みなさまのご参加お待ちしております！

1 日目

- ・会社説明
- ・野田社長講話
- ・自己紹介
- ・他己紹介
- ・会社見学
- ・凍結テスト準備

参加者の感想

初日から学生同士で交流する時間が多く設けられていて、参加者のみんなと早く打ち解けられた。

会社見学ではフリーザーの大きさや仕組みを学び、技術力を体感した。また、冷やす食品に合わせて、フリーザーを使い分けていることを知った。

野田社長のお話を聞いて、エネルギー問題や、環境問題など地球が抱えている問題について、考えるきっかけになった。



2 日目

- ・冷熱理論と冷凍サイクル
- ・フリーザーについて
- ・電気計装部について
- ・EMSについて
- ・SDGsについて

参加者の感想

冷熱理論や冷凍サイクルを、演習問題を交えて学んだ上でフリーザーの仕組みについて詳しく学び、理解が深まった。

現場でのエピソードや、技術者として働くうえで大切なことを聞くことができてためになった。

電気計装部や新事業であるEMSについての話を聞き、電気計装部の業務内容や、会社の展望を知ることができた。

会社としてSDGsにどのように取り組んでいるかを知った。グループワークを通してSDGsについて考える機会になった。



3 日目

- ・食品工場への入室手順
- ・実機フリーザーでの凍結テスト実習
- ・データ整理、プレゼン作成

参加者の感想

食品工場へ入室するには衛生面において徹底した手順が必要なことを知った。

凍結テストでは、チームで協力して取り組むことができた。フリーザーが食品を冷やす様子を見ることができた。事前考察の予想通りだったことも、予想の反対の結果になったこともあり、楽しかった。



4 日目

- ・エンジニアリングの仕事とは
- ・お客様(食品メーカー)の工場見学
- ・懇親会

参加者の感想

食品工場を作るために関わっている部署を知ったり、ワークを通して仕事の流れを体験できた。情報共有の大切さを知った。

実際に現場で使われているフリーザーを見て、その台数や大きさに驚いた。食品工場でたくさんの人が働いている様子を見て、普段口にしてる食品にも、ありがたみを感じるようになった。



5 日目

- ・高湿度冷蔵庫テスト結果確認
- ・プレゼン作成、発表準備
- ・凍結テスト結果発表会
- ・学生×社員座談会

参加者の感想

みんなと協力して一つのものを作り上げるのは大変だったが、達成感があった。

発表後に社員の方からフィードバックがあり成長に繋がった。

座談会ではたくさんの人とお話をする事ができ、個人的なことから仕事内容まで深く知ることができた。

